

経験もとに対策を

新座市立池田小6年

沢辺 真宏^{まひろ} 12（新座市）

9年前の3月11日、東日本大震災で多くの方が尊い命を落とされました。

当時3歳の僕は、保育室でお昼寝をしてました。曖昧な記憶しかありませんが、先生に「起きて」と大声で言われ、園庭に飛び出しました。かつて経験したことのない程の大きな揺れに、上手^{うま}く歩けず転んでしまいました。

突然命を奪われ、やりたいことができなくなってしまった人々の無念、最愛の家族を失った悲しさ、もし自分が被災者の立場になったと想像するだけで悲しくなります。

自然災害を防ぐことはできませんが、このような恐ろしい経験を元に、一人一人が対策をたてることはできます。今、生き延びていることに感謝し、命を大切にしたいです。